

令和7年12月19日

令和7年 第4回杵築市議会定例会

## 追 加 議 案 説 明 書



令和7年第4回杵築市議会定例会に提出いたしました追加議案について、提案理由の説明を申し上げます。

はじめに、議案第132号 令和7年度杵築市一般会計補正予算（第9号）については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に基づく事業が主なもので、議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費において、4億1,727万円を追加補正し、補正後の予算の総額を225億8,768万2千円といたしました。

主な補正の概要を、歳出から款を追って、説明を申し上げます。

まず、各款にわたって、大分県人事委員会勧告に準じた給与の改定等に伴う経費6,861万4千円を計上しました。

総務費では、物価高騰対策として、市民の生活を支援するため、全市民に対し1人5,000円分のお買物券を配布する経費1億4,450万円を計上しました。

民生費では、物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯に対し、18歳以下の子ども1人当たり2万円を支給する経費6,716万1千円を計上しました。

商工費では、物価高騰の影響を受けている家庭や事業者への緊急支援を目的に、「プレミアム商品券」を令和8年4月下旬から販売する経費1億1,400万円を計上しました。

消防費では、杵築市職員の給与改定に準じた杵築速見消防組合人件費の負担金2,299万5千円を計上しました。

また、各物価高騰対策事業については、令和8年度に繰り越して実施するため、繰越明許費の設定を行いました。

以上、歳出について申し上げましたが、その財源は、国県支出金、繰入金です。

次に、議案第133号 令和7年度杵築市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第3号）については、大分県人事委員会勧告に準じた人件費52万4千円を計上しました。

次に、議案第134号 令和7年度杵築市介護保険特別会計補正予算（第3号）については、大分県人事委員会勧告に準じた人件費75万2千円を計上しました。

次に、議案第135号 令和7年度杵築市水道事業会計補正予算（第3号）については、大分県人事委員会勧告に準じた人件費282万9千円を計上しました。

次に、議案第136号 令和7年度杵築市下水道事業会計補正予算（第3号）については、大分県人事委員会勧告に準じた人件費86万2千円を計上しました。

次に、議案第137号 杵築市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正については、大分県が県議会議員の期末手当を引き上げたことに準じ、本市の議会議員の期末手当も引き上げるため、所要の改正を行うものです。

次に、議案第138号 杵築市特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正については、大分県が県特別職の職員の期末手当を引き上げたことに準じ、本市の特別職の期末手当も引き上げるため、所要の改正を行うものです。

次に、議案第139号 杵築市職員の給与に関する条例及び杵築市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正については、令

和7年大分県人事委員会勧告にて、一般職及び任期付職員の給料月額及び期末勤勉手当の引上げが勧告されたことに伴い、本市においても県と同程度の給与水準を保つため、所要の改正を行うものです。

次に、議案第140号 固定資産評価員の選任につき同意を求める  
ことについては、本市固定資産評価員に矢守丈俊 氏を選任したいので、  
地方税法第404条第2項の規定により、議会の同意を求めるもので  
す。

何とぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

